

格技場床専用仕上げ剤

日本に古くから伝わる剣道や空手等の素足で行う競技。

VATON™格技場床専用仕上げ削は

そんな格技場の床に最適な塗料として開発しました。

浸透性が高く、木材の風合いを活かした仕上がりを実現!

サラサラと素足に優しい肌触り!

安心・安全

建築基準法 F☆☆☆☆*1

国土交通省

揮発性有機化合物の室内環境濃度基準*1

厚生労働省

学校環境衛生基準*1

文部科学省

※1 シックハウス・シックスクール対策として各省庁から出ている基準に準拠しております。

簡単

塗り易く、木材の風合いを活かした塗装が可能!

適度な滑り性

剣道や空手等の素足で行う競技の床に適するとされている C.S.R・BF 値*2 を実現 主に剣道等で行うすり足や飛び込み等の動作による衝撃で怪我を負う危険性を抑制する為、 格技場に最適な滑り性を実現しました。

> ※2 「C.S.R·BF」は床を素足で動作する場合を想定した際の滑り抵抗値の事です。 格技場の床で推奨される数値は「0.4~0.6」です。 また、表の数値はあくまでも参考値であり、材質や材種等の条件によって変わります。 滑り抵抗値の計測には檜材へ塗料を二回塗りした条件で行っております。

	滑り抵抗値 (C.S.R・BF)		
VATON [™] 格技場床専用仕上げ剤	0.45		
格技場推奨値	0.4~0.6		

用途・格技場床

	塗装工程	使用塗料	塗装回数	塗布量(kg/m²)	乾燥時間	
1	素地研磨	ドラムサンダー(#80~#100)で研磨(場合によってはポリッシャー#120)後、除塵 ^{※1}				
2	下塗り	VATON [™] 格技場床専用仕上げ剤を床面に塗布し、塗り延ばして下さい ^{※3}	1~3*2	0.03~0.04	8時間以上	
3	上塗り	VATONFX 格技場床専用仕上げ剤を床面に塗布し、塗り延ばして下さい	1	0.03~0.04	8時間以上	
4	拭き仕上げ	ウエスにて丁寧に拭き上げる				

^{※1} 床の状態に応じて番手を上げて下さい

施工後のメンテナンス

製品の効能、仕上がりの維持の為にも、以下のメンテナンスをお勧め致します。

初回メンテナンス

- ●施工後3~4ヶ月を目安に初回のメンテナンスを行って下さい。
- ●ポリッシャーで研磨後、塗装して下さい。

日頃のメンテナンス

●よく絞ったウエスでの「乾拭き」を行って下さい。

年2回のメンテナンス

- ●床面の乾き及び滑りに応じて行って下さい。
- ●メンテナンスは塗料を散布して、ウエスにて塗り延ばして下さい。
- ●メンテナンスは5~6月及び9~10月頃に行なうのが理想です。

その他

●「床面の滑り易さがなくなった」「色褪せが目立つ」の現象が現れた場合にはメンテナンスをご検討下さい。

で使用上の注意

塗装上の注意

- ●塗装前の木材の含水率は、15%以下に調整して下さい。 含水率が高くなると $[VATON^{ imes}$ 格技場床専用仕上げ剤]の成分が浸透せず、色ムラ色落ち及び乾燥遅れの原因になります。
- ●「VATONFX 格技場床専用仕上げ剤」は、希釈しないで原液のまま使用する様に設計しています。 これを希釈すると、油脂量のバランスが崩れて吸い込みムラ等の原因になり、また、木材に対しても油脂量が不足する事になりますのでご注意下さい。
- ●材の種類、温度差、塗布量過多によっては24時間でも乾燥しづらい場合があります。ウエスで拭き取って十分乾燥させて下さい。
- ●塗膜物性は塗膜の乾燥が十分行われた後に発現します。

取扱い・使用上の注意点

- ●塗装前に必ず試し塗りをして下さい。
- ●乾燥した木材に塗装して下さい。
- ●温度·湿度等気温条件や木材の種類等により異なりますが、雨天の日や気温が5℃以下の時は塗装を避けて下さい。
- ●塗膜の付いている塗装面には「VATONFX格技場床専用仕上げ剤」は塗装出来ません。塗膜は必ず研磨等により取り除いて下さい。
- ●塗料の付着したウエスや塗料カス、スプレーダスト等は破棄するまでは必ず水に浸けておいて下さい。 酸化重合型のため、自然発火する恐れがあります。
- ●使用後の刷毛等の後始末は、塗料シンナーをご使用下さい。
- ●塗料の廃液、及び洗い液は、そのまま下水等に流さないで下さい。産業廃棄物として処理して下さい。
- ●2度塗りする場合は、1度目を十分に乾燥させてから2度目を塗装して下さい。
- ●その他、容器に記載の注意事項をよくお読み下さい。



■ お問い合わせは

本社·工場 〒537-0021 大阪市東成区東中本3丁目1番18号 電話 06(6976)0251(代) FAX 06(6971)4901

東京 042(974)3191 042(974)2888

九州 0964(22)1903 0964(22)1799 熊本工場 0964(22)4745 0964(22)4746 認 証 工 場

URL http://www.otanipaint.com/

^{※2} 塗面の仕上がり状況に応じて繰り返し塗装を行って下さい

^{※3} 塗装後にケバが気になるのであればポリッシャー等で軽く研磨を行って下さい